

熊本市公共下水道事業計画

変更協議申出書

(中部処理区) (東部処理区)

(西部処理区) (南部処理区)

(城南処理区)

令和7年3月

熊 本 県 熊 本 市

熊水計発第 000007 号

令和 7 年 3 月 31 日

九州地方整備局長 森田 康夫 様

熊本市長 大西 一史

熊本市公共下水道事業計画変更協議申出書について

標記について、下水道法第 4 条第 2 項の規定により、関係書類並びに図書を添えて協議を申し出ます。

熊 本 市 公 共 下 水 道 事 業 計 画 変 更 協 議 申 出 書

総 目 次

- I． 熊本市公共下水道事業計画変更理由書
- II． 熊本市公共下水道事業変更計画書
- III． 熊本市公共下水道事業変更計画説明書

【 巻 末 】

- (I) ポンプ場容量計算書
- (II) 処理場容量計算書
- (III) 流量計算書
- (IV) 縦断面図

I. 熊本市公共下水道事業計画変更理由書

変 更 理 由 書

本市の公共下水道は、昭和 23 年から中心市街地に着手して以来、逐次区域を拡大し、現在の市域面積 39,032ha に対し、13,416ha（一部流域関連含む）の事業を計画し、鋭意事業の進捗に努め、中部、東部、南部、西部、城南、北部、植木及び富合の 8 処理区で処理を行っている。

このうち、本事業計画は、単独公共下水道である中部、東部、南部、西部、城南の 5 処理区を対象としたものであり、現在の予定処理区域面積約 10,378ha に対して令和 5 年度末には約 9,571ha（進捗率約 92.2%）の整備が完了している。

また、公共用水域の水質保全、生活環境の改善、浸水の防除、下水資源の有効活用を目的として、熊本公共下水道に汚水及び雨水の排水区域、下水管渠、その他の施設を定め事業を推進している。

今回の事業計画変更の概要は、次のとおりである。

（汚水計画）

1. 事業期間

- ・令和 12 年（2030 年）3 月 31 日 → 令和 14 年（2032 年）3 月 31 日（2 年延伸）

2. 処理区域

- ・全体計画区域について処理区域へ追加

＜処理区域＞ 約 10,378ha → 約 10,410ha（約 32ha 増）

3. 計画汚水量

- ・事業期間の延伸及び処理区域の追加に伴う変更

＜計画汚水量（日最大）＞ 288,700 m³/日 → 287,500m³/日（1,200m³/日減）

4. ポンプ施設

- ・計画汚水量の変更に伴う容量計算の見直し

5. 処理場施設

- ・計画汚水量の変更に伴う容量計算の見直し
- ・東部浄化センターB-1 系の処理方式変更

＜処理方式＞ステップ流入式多段硝化脱窒法（凝集剤添加、有機物添加併用）

→ 標準活性汚泥法

6. 主要な管渠

- ・ 処理区域の追加により 340m、詳細設計に伴う見直しにより 450mの管渠延長を追加
＜幹線管渠（城南処理区）＞ 31,720m → 32,510m（790m 増）

熊本市公共下水道事業計画の経緯

昭和 23 年 12 月 15 日	戦災復興事業として認可	278 ha
昭和 25 年 7 月 28 日	計画決定	44 ha
昭和 32 年 1 月	下水道法変更認可	640 ha
昭和 32 年 10 月 28 日	計画決定の変更	2,548 ha
昭和 37 年 6 月 19 日	下水道法変更認可	711 ha
昭和 44 年 3 月 31 日	計画決定の変更	2,612 ha
	下水道法変更認可	990 ha
昭和 46 年 8 月 28 日	武蔵ヶ丘団地下水道の計画決定	74 ha
昭和 46 年 9 月 30 日	下水道法変更認可	1,027 ha
昭和 48 年	公共下水道基本計画策定	9,772 ha
昭和 50 年 1 月 16 日	計画決定の変更	2,730 ha
昭和 50 年 8 月 19 日	下水道法変更認可	2,260 ha
昭和 55 年 3 月 31 日	公共下水道基本計画変更	10,034 ha
昭和 56 年 8 月 22 日	下水道法変更認可	3,393 ha
昭和 57 年 9 月 17 日	計画決定の変更	3,510 ha
昭和 58 年 11 月 29 日	計画決定の変更	7,218 ha
昭和 59 年 3 月 6 日	下水道法変更認可	4,779 ha
昭和 61 年 3 月 7 日	計画決定の変更	7,218 ha
昭和 61 年 5 月 13 日	下水道法変更認可	4,779 ha
昭和 62 年 9 月	公共下水道基本計画変更	10,080 ha
昭和 62 年 9 月 8 日	計画決定の変更	7,292 ha
昭和 62 年 11 月 17 日	下水道法変更認可	5,013 ha
平成 元年 3 月 1 日	計画決定の変更	7,292 ha
平成 元年 3 月 8 日	下水道法変更認可	5,013 ha
平成 2 年 3 月	公共下水道基本計画変更	10,080 ha
平成 2 年 7 月 13 日	計画決定の変更	8,778 ha
平成 2 年 12 月 5 日	下水道法変更認可	6,949 ha
平成 3 年 2 月	旧飽託 4 町の合併公共下水道基本計画変更	10,708 ha
平成 4 年 6 月 30 日	下水道法変更認可	6,949 ha
平成 4 年 12 月 24 日	計画決定の変更	9,392 ha
平成 5 年 2 月 17 日	下水道法変更認可	6,949 ha
平成 5 年 3 月	公共下水道基本計画変更	12,750 ha
平成 6 年 4 月 28 日	計画決定の変更	12,389 ha

平成 6 年 8 月 25 日	下水道法変更認可	8, 899 ha
平成 6 年 9 月 28 日	下水道法変更認可	8, 836 ha
平成 7 年 3 月 31 日	下水道法変更認可	8, 836 ha
平成 8 年 12 月 12 日	下水道法変更認可	8, 932 ha
平成 10 年 8 月 18 日	計画決定の変更	12, 389 ha
平成 10 年 9 月 24 日	下水道法変更認可	8, 932 ha
平成 12 年 12 月 26 日	下水道法変更認可	8, 932 ha
平成 13 年 3 月 26 日	計画決定の変更	12, 389 ha
平成 13 年 3 月 30 日	下水道法変更認可	8, 932 ha
平成 13 年 7 月	公共下水道基本計画変更	12, 280 ha
平成 15 年 3 月 12 日	下水道法変更認可	8, 932 ha
平成 15 年 10 月 10 日	計画決定の変更	12, 511 ha
平成 15 年 11 月 26 日	下水道法変更認可	8, 859 ha
平成 17 年 7 月 13 日	下水道法変更認可	8, 859 ha
平成 17 年 12 月 27 日	下水道法変更認可	8, 859 ha
平成 22 年 3 月	公共下水道基本計画の一部変更	12, 705 ha
平成 22 年 3 月 31 日	下水道法変更認可	9, 497 ha
平成 24 年 2 月 21 日	下水道法変更認可	9, 497 ha
平成 25 年 3 月	富合町・城南町・植木町の合併による公共下水道基本計画の変更	13, 724 ha
平成 26 年 3 月 31 日	下水道法事業計画変更	10, 106 ha
平成 27 年 11 月 11 日	下水道法事業計画変更	10, 106 ha
平成 30 年 11 月 2 日	下水道法事業計画変更	10, 106 ha
令和 2 年 2 月 28 日	下水道法事業計画変更	10, 106 ha
令和 2 年 11 月 11 日	下水道法事業計画変更	10, 106 ha
令和 3 年 3 月	公共下水道全体計画変更	13, 647 ha
令和 4 年 3 月 31 日	下水道法事業計画変更	10, 126 ha
令和 5 年 3 月	公共下水道全体計画変更	13, 829 ha
令和 5 年 3 月 31 日	下水道法事業計画変更	10, 378 ha
令和 6 年 3 月	下水道法事業計画変更	10, 378 ha

Ⅱ. 熊本市公共下水道事業変更計画書

公共下水道管理者
熊本市上下水道事業管理者
田中 俊実

工事着手の年月日	昭和 2 3 年	9 月	1 日
	令和 1 2 年	3 月	3 1 日
工事完了の予定年月日	令和 1 4 年	3 月	3 1 日

(第1表－1)

予 定 処 理 区 域 調 書 (汚水)			
予定処理区域の面積	約 10,378 10,410 ha	予定処理区域の地名	熊本市 「区域は下水道計画 一般図表示のとおり」
処理区の名称		面 積 (ha)	摘 要
中部処理区		1,549.1	うち合流式 643 ha
東部処理区		4,372.1	うち合流式 216 ha
南部処理区		1,846.5	
西部処理区		2,017.5	
城南処理区		592.0 624.8	

(第1表－2)

予 定 処 理 区 域 調 書 (合流)			
処理区域の面積		約 859 ha	予定処理区域の地名 熊本市 「区域は下水道計画 一般図表示のとおり」
処理区の名称		面 積 (ha)	摘 要
中部 処 理 区	城東（合流）排水区	393	
	春竹（合流）排水区	250	
東部 処 理 区	水前寺（合流）排水区	90	
	東町（合流）排水区	126	

(第1表－3)

予 定 排 水 区 域 調 書 (雨水)			
排水区域の面積	約 9,351 ha	排水区域内の地名	熊本市 「区域は下水道計画一般図 表示のとおり」
排 水 区 の 名 称	面積 (ha)	摘 要	
加 勢 川 第 1 排 水 区	27		
加 勢 川 第 2 排 水 区	15		
加 勢 川 第 3 排 水 区	165		
加 勢 川 第 4 排 水 区	87		
加 勢 川 第 5 排 水 区	123		
加 勢 川 第 6 排 水 区	300		
無 田 川 第 1 排 水 区	65		
木 部 川 第 1 排 水 区	13		
木 部 川 第 2 排 水 区	25		
木 部 川 第 3 排 水 区	50		
木 部 川 第 4 排 水 区	40		
木 部 川 第 5 排 水 区	32		
木 部 川 第 6 排 水 区	98		
木 部 川 第 7 排 水 区	99		
木 部 川 第 8 排 水 区	78		
木 部 川 第 9 排 水 区	246		
木 部 川 第 10 排 水 区	8		
木 部 川 第 11 排 水 区	10		
天 明 新 川 第 1 排 水 区	58		
天 明 新 川 第 2 排 水 区	30		
天 明 新 川 第 3 排 水 区	99		

予 定 排 水 区 域 調 書 (雨水)		
排 水 区 の 名 称	面 積 (ha)	摘 要
天 明 新 川 第 4 排 水 区	38	
天 明 新 川 第 5 排 水 区	120	
天 明 新 川 第 6 排 水 区	70	
天 明 新 川 第 7 排 水 区	18	
天 明 新 川 第 8 排 水 区	45	
天 明 新 川 第 9 排 水 区	106	
天 明 新 川 第 10 排 水 区	41	
天 明 新 川 第 11 排 水 区	60	
天 明 新 川 第 12 排 水 区	43	
天 明 新 川 第 13 排 水 区	18	
高 良 川 第 1 排 水 区	43	
高 良 川 第 2 排 水 区	30	
秋 津 川 第 1 排 水 区	50	
秋 津 川 第 2 排 水 区	35	
秋 津 川 第 3 排 水 区	56	
鶯 川 第 1 排 水 区	59	
鶯 川 第 2 排 水 区	112	
鶯 川 第 3 排 水 区	24	
鶯 川 第 4 排 水 区	20	
健 軍 川 第 1 排 水 区	27	
健 軍 川 第 2 排 水 区	95	
健 軍 川 第 3 排 水 区	34	

予 定 排 水 区 域 調 書（雨水）		
排 水 区 の 名 称	面積（ha）	摘 要
健 軍 川 第 4 排 水 区	106	
健 軍 川 第 5 排 水 区	139	
健 軍 川 第 6 排 水 区	64	
健 軍 川 第 7 排 水 区	75	
健 軍 川 第 8 排 水 区	55	
健 軍 川 第 9 排 水 区	48	
健 軍 川 第 10 排 水 区	21	
健 軍 川 第 11 排 水 区	47	
健 軍 川 第 12 排 水 区	120	
健 軍 川 第 13 排 水 区	77	
健 軍 川 第 14 排 水 区	29	
健 軍 川 第 15 排 水 区	18	
藻 器 堀 川 第 1 排 水 区	112	
藻 器 堀 川 第 2 排 水 区	150	
藻 器 堀 川 第 3 排 水 区	90	
藻 器 堀 川 第 4 排 水 区	67	
藻 器 堀 川 第 5 排 水 区	38	
藻 器 堀 川 第 6 排 水 区	76	
藻 器 堀 川 第 7 排 水 区	64	
藻 器 堀 川 第 8 排 水 区	108	
白 川 第 1 排 水 区	146	
白 川 第 2 排 水 区	144	

予 定 排 水 区 域 調 書（雨水）		
排 水 区 の 名 称	面積（ha）	摘 要
白 川 第 3 排 水 区	23	
白 川 第 4 排 水 区	39	
白 川 第 5 排 水 区	42	
白 川 第 6 排 水 区	48	
白 川 第 7 排 水 区	23	
白 川 第 8 排 水 区	37	
白 川 第 9 排 水 区	129	
白 川 第 10 排 水 区	31	
白 川 第 11 排 水 区	95	
白 川 第 12 排 水 区	74	
白 川 第 13 排 水 区	94	
白 川 第 14 排 水 区	65	
白 川 第 15 排 水 区	79	
白 川 第 16 排 水 区	130	
白 川 第 17 排 水 区	27	
坪 井 川 第 1 排 水 区	103	
坪 井 川 第 2 排 水 区	90	
坪 井 川 第 3 排 水 区	136	
坪 井 川 第 4 排 水 区	97	
坪 井 川 第 5 排 水 区	82	
坪 井 川 第 6 排 水 区	105	
坪 井 川 第 7 排 水 区	32	

予 定 排 水 区 域 調 書（雨水）		
排 水 区 の 名 称	面積（ha）	摘 要
坪 井 川 第 8 排 水 区	48	
坪 井 川 第 9 排 水 区	35	
坪 井 川 第 10 排 水 区	62	
坪 井 川 第 11 排 水 区	23	
坪 井 川 第 12 排 水 区	38	
坪 井 川 第 13 排 水 区	65	
坪 井 川 第 14 排 水 区	47	
坪 井 川 第 15 排 水 区	66	
坪 井 川 第 16 排 水 区	27	
坪 井 川 第 17 排 水 区	85	
坪 井 川 第 18 排 水 区	87	
坪 井 川 第 19 排 水 区	132	
坪 井 川 第 20 排 水 区	151	
坪 井 川 第 21 排 水 区	18	
坪 井 川 第 22 排 水 区	11	
井 芹 川 第 1 排 水 区	22	
井 芹 川 第 2 排 水 区	34	
井 芹 川 第 3 排 水 区	37	
井 芹 川 第 4 排 水 区	21	
井 芹 川 第 5 排 水 区	67	
井 芹 川 第 6 排 水 区	25	
井 芹 川 第 7 排 水 区	18	

予 定 排 水 区 域 調 書（雨水）		
排 水 区 の 名 称	面積（ha）	摘 要
井 芹 川 第 8 排 水 区	90	
井 芹 川 第 9 排 水 区	72	
井 芹 川 第 10 排 水 区	60	
井 芹 川 第 11 排 水 区	74	
井 芹 川 第 12 排 水 区	31	
井 芹 川 第 13 排 水 区	179	
井 芹 川 第 14 排 水 区	21	
井 芹 川 第 15 排 水 区	32	
井 芹 川 第 16 排 水 区	98	
井 芹 川 第 17 排 水 区	50	
井 芹 川 第 18 排 水 区	9	
井 芹 川 第 19 排 水 区	23	
井 芹 川 第 20 排 水 区	10	
堀 川 第 1 排 水 区	60	
堀 川 第 2 排 水 区	87	
堀 川 第 3 排 水 区	123	
堀 川 第 4 排 水 区	55	
堀 川 第 5 排 水 区	84	
堀 川 第 6 排 水 区	67	
堀 川 第 7 排 水 区	12	
万 石 川 第 1 排 水 区	9	
万 石 川 第 2 排 水 区	13	

予 定 排 水 区 域 調 書（雨水）		
排 水 区 の 名 称	面積（ha）	摘 要
兎 谷 川 第 1 排 水 区	60	
兎 谷 川 第 2 排 水 区	51	
兎 谷 川 第 3 排 水 区	8	
兎 谷 川 第 4 排 水 区	16	
麴 川 第 1 排 水 区	40	
麴 川 第 2 排 水 区	54	
谷 尾 崎 川 第 1 排 水 区	9	
前 川 第 1 排 水 区	26	
前 川 第 2 排 水 区	34	
除 川 第 1 排 水 区	22	
除 川 第 2 排 水 区	34	
千 間 江 湖 川 第 1 排 水 区	23	
有 明 海 第 1 排 水 区	20	
有 明 海 第 2 排 水 区	16	

予 定 排 水 区 域 調 書（雨水）		
排 水 区 の 名 称	面積（ha）	摘 要
出 水 排 水 区	16	
今 吉 野 排 水 区	46	
隈 庄 排 水 区	64	
宮 地 排 水 区	78	
下 宮 地 排 水 区	64	
舞 原 排 水 区	72	
碓 排 水 区	11	
島 田 排 水 区	10	
六 田 排 水 区	10	
旭 町 排 水 区	7	

(第3表-1)

吐 口 調 書 (汚水)						
処理区 の 名称	主要な 吐口の 種類	主要な吐口の 番号又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
中部処理区	処理場	熊本市中部 浄化センター	熊本市西区 蓮台寺5丁目	0.735 0.730	白川	HWL+9.620 放流先低水量 12.630m ³ /s
東部処理区	処理場	熊本市東部 浄化センター	熊本市東区 秋津町 大字秋田字鳥飼	1.508 1.500	木山川	HWL+7.160 放流先低水量 12.640m ³ /s
南部処理区	処理場	熊本市南部 浄化センター	熊本市南区 元三町4丁目	0.627 0.627	加勢川	HWL+5.490 放流先低水量 16.060m ³ /s
西部処理区	処理場	熊本市西部 浄化センター	熊本市西区松尾町 上松尾字要江	0.380 0.377	有明海	放流渠A HWL+2.660
			熊本市西区松尾町 上松尾字下垂玉	0.127	梅洞再利用水 供給点	放流渠A分岐
			熊本市西区小島下 町字住吉一番割	0.116	小島再利用水 供給点(No.1)	放流渠A分岐
			熊本市西区小島下 町字大宮新地	0.116	小島再利用水 供給点(No.2)	放流渠A分岐
			熊本市南区畠口町 字南一	0.116	千間江湖川	放流渠B HWL+2.073
			熊本市南区畠口町 字南一	0.016	畠口再利用水 供給点	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字白川尻	0.046	高砂再利用水 供給点(No.1)	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字白川尻	0.046	高砂再利用水 供給点(No.2)	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字白川尻	0.046	高砂再利用水 供給点(No.3)	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字白川尻	0.046	高砂再利用水 供給点(No.4)	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字白川尻	0.046	高砂再利用水 供給点(No.5)	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字高砂	0.056	高砂再利用水 供給点(No.6)	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字高砂	0.046	高砂再利用水 供給点(No.7)	放流渠B分岐
			熊本市西区沖新町 字高砂	0.046	高砂再利用水 供給点(No.8)	放流渠B分岐
城南処理区	処理場	熊本市城南町 浄化センター	熊本市南区城南町 赤見字萱原	0.091 0.096	浜戸川	HWL+5.246 放流先低水量 2.18m ³ /s

(第3表-2)

吐 口 調 書 (合流)						
処理区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐口 の番号又は 名称	主要な吐口の 位置	計画放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
中部処理区 (城東)	合流式 雨水吐室	D-2	熊本市中央区 黒髪2丁目	4.397	白川	HWL+18.059 スクリーン設置
	合流式 雨水吐室	D-6	熊本市中央区 坪井1丁目	5.684	坪井川	HWL+10.550 スクリーン設置 貯留量100m ³
	合流式 雨水吐室	D-4	熊本市中央区 坪井5丁目	6.291	坪井川	HWL+11.845 スクリーン設置 貯留量470m ³
	合流式 雨水吐室	D-5	熊本市中央区 坪井1丁目	3.749	坪井川	HWL+10.680 スクリーン設置 貯留量190m ³
	合流式 雨水吐室	D-16	熊本市中央区 城東町	4.657	坪井川	HWL+9.894 スクリーン設置
	合流式 雨水吐室	D-18	熊本市中央区 花畑町	4.188	坪井川	HWL+9.894 貯留量40m ³
	合流式 雨水吐室	D-26	熊本市中央区 細工町3丁目	4.772	坪井川	HWL+8.000 スクリーン設置
	合流式 雨水吐室	D-29	熊本市西区 春日2丁目	4.275	坪井川	HWL+5.000 スクリーン設置
中部処理区 (春竹)	合流式 雨水吐室	D-31	熊本市中央区 本山2丁目	7.783	白川	HWL+12.480 樋門等の点検方法： 目視及び試運転 点検頻度：1回/1ヶ月
	合流式 雨水吐室	D-32	熊本市中央区 世安町	21.463	白川	HWL+11.749 樋門等の点検方法： 目視及び試運転 点検頻度：1回/1ヶ月
東部処理区 (水前寺)	合流式 雨水吐室	D-54	熊本市中央区 水前寺1丁目	8.893	藻器堀川	HWL+9.370 スクリーン設置 貯留量30m ³
東部処理区 (東町)	合流式 雨水吐室	D-66	熊本市東区 健軍4丁目	3.601	庄口川	HWL+5.800 スクリーン設置
	合流式 雨水吐室	D-73	熊本市東区 若葉4丁目	3.003	加勢川 雨水6号 幹線	HWL+7.800 スクリーン設置

(第3表-3)

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
加勢川 第1排水区	分流式 雨水管渠	KS01	熊本市南区 野田2丁目	1.897	加勢川	HWL+ 5.400
加勢川 第2排水区	分流式 雨水管渠	KS02	熊本市南区 野田2丁目	2.494	加勢川	HWL+ 6.000
加勢川 第3排水区	分流式 雨水管渠	KS03	熊本市東区 広木町	20.330	加勢川	HWL+ 5.400
加勢川 第4排水区	分流式 雨水管渠	KS04	熊本市中央区 出水1丁目	6.969	加勢川	HWL+ 4.700
加勢川 第5排水区	分流式 雨水管渠	KS05-1	熊本市中央区 出水1丁目	6.156	加勢川	HWL+ 6.480
	分流式 雨水管渠	KS05-2	熊本市中央区 出水1丁目	7.600	加勢川	HWL+ 6.480
加勢川 第6排水区	分流式 雨水管渠	KS06	熊本市東区 秋津町秋田	24.200	加勢川	HWL+ 7.350
無田川 第1排水区	分流式 雨水管渠	MT01	熊本市南区 川尻3丁目	2.014	裏無田川	HWL+ 3.000
木部川 第1排水区	分流式 雨水管渠	KB01	熊本市南区 御幸西4丁目	2.365	御幸西笛田 排水路	—
木部川 第2排水区	分流式 雨水管渠	KB02	熊本市南区 御幸笛田町	2.253	既存水路	—
木部川 第3排水区	分流式 雨水管渠	KB03	熊本市南区 御幸笛田町	6.341	既存水路	—
木部川 第4排水区	分流式 雨水管渠	KB04	熊本市南区 御幸笛田8丁目	4.074	既存水路	—
木部川 第5排水区	分流式 雨水管渠	KB05	熊本市南区 田迎町大字良町	3.978	小原 排水路	—
木部川 第6排水区	分流式 雨水管渠	KB06	熊本市南区 田井島1丁目	2.100	田迎特別 排水路	—
木部川 第7排水区	分流式 雨水管渠	KB07	熊本市南区 出仲間9丁目	12.730	田迎特別 排水路	—
木部川 第8排水区	分流式 雨水管渠	KB08	熊本市中央区 出水7丁目	8.281	田井島特別 排水路	—
木部川 第9排水区	分流式 雨水管渠	KB09	熊本市東区 画図町 大字下江津	18.659	画図 排水路	—
天明新川 第1排水区	分流式 雨水管渠	TM01	熊本市南区 白藤3丁目	4.223	護藤北側 排水路	—
天明新川 第2排水区	分流式 雨水管渠	TM02	熊本市南区 合志2丁目	2.312	既存水路	—
天明新川 第3排水区	分流式 雨水管渠	TM03	熊本市南区 鷹町2丁目	6.245	白藤 排水路	—

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
天明新川 第 4 排水区	分流式 雨水管渠	TM04	熊本市南区 八幡 5 丁目	4.209	天明新川	HWL+ 3.420
天明新川 第 5 排水区	分流式 雨水管渠	TM05	熊本市南区 八幡 5 丁目	14.005	天明新川	HWL+ 3.460
天明新川 第 6 排水区	分流式 雨水管渠	TM06	熊本市南区 南高江 4 丁目	3.844	渡鹿堰 三の井手 用水路	—
天明新川 第 7 排水区	分流式 雨水管渠	TM07	熊本市南区 近見 8 丁目	3.017	既存水路	—
天明新川 第 8 排水区	分流式 雨水管渠	TM08	熊本市南区 近見 8 丁目	4.166	既存水路	—
天明新川 第 9 排水区	分流式 雨水管渠	TM09	熊本市南区 流通団地 2 丁目	14.235	流団東側 排水機場	—
天明新川 第10排水区	分流式 雨水管渠	TM10	熊本市南区 江越 2 丁目	5.466	天明新川 (準用)	HWL+ 4.033
天明新川 第11排水区	分流式 雨水管渠	TM11	熊本市中央区 平成 2 丁目	2.419	天明新川 (準用)	HWL+ 5.781
高良川 第 1 排水区	分流式 雨水管渠	KR01	熊本市南区 野口 4 丁目	5.708	護藤 排水路	—
秋津川 第 1 排水区	分流式 雨水管渠	AT01	熊本市東区 沼山津 1 丁目	2.161	秋津川	HWL+ 7.593
秋津川 第 2 排水区	分流式 雨水管渠	AT02	熊本市東区 沼山津 4 丁目	4.710	秋津川	HWL+ 7.807
秋津川 第 3 排水区	分流式 雨水管渠	AT03	熊本市東区 戸島 1 丁目	5.550	既存水路	—
鶯川 第 1 排水区	分流式 雨水管渠	UG01	熊本市東区 東野 2 丁目	3.498	鶯川	HWL+10.300
鶯川 第 2 排水区	分流式 雨水管渠	UG02-1	熊本市東区 花立 2 丁目	2.096	鶯川	HWL+16.540
	分流式 雨水管渠	UG02-2	熊本市東区 沼山津1丁目	11.474	鶯川	HWL+11.346
鶯川 第 3 排水区	分流式 雨水管渠	UG03	熊本市東区 花立 2 丁目	4.796	鶯川	HWL+16.540
健軍川 第 1 排水区	分流式 雨水管渠	KG01	熊本市東区 健軍 2 丁目	4.077	健軍川	HWL+10.000
健軍川 第 2 排水区	分流式 雨水管渠	KG02	熊本市中央区 神水 2 丁目	10.977	健軍川	HWL+11.150
健軍川 第 3 排水区	分流式 雨水管渠	KG03	熊本市東区 尾ノ上 1 丁目	4.446	健軍川	HWL+18.102

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
健軍川 第4排水区	分流式 雨水管渠	KG04	熊本市東区 尾ノ上1丁目	9.619	健軍川	HWL+21.300
健軍川 第5排水区	分流式 雨水管渠	KG05	熊本市東区 尾ノ上2丁目	4.285	健軍川	HWL+26.337
健軍川 第6排水区	分流式 雨水管渠	KG06	熊本市東区 三郎2丁目	8.304	健軍川	HWL+31.507
健軍川 第7排水区	分流式 雨水管渠	KG07	熊本市東区 月出1丁目	10.423	健軍川	HWL+34.300
健軍川 第8排水区	分流式 雨水管渠	KG08	熊本市東区 月出4丁目	3.646	健軍川	HWL+35.600
健軍川 第9排水区	分流式 雨水管渠	KG09	熊本市東区 小峯2丁目	3.618	健軍川	HWL+42.300
健軍川 第10排水区	分流式 雨水管渠	KG10	熊本市東区 長嶺南6丁目	2.933	健軍川	HWL+43.000
健軍川 第11排水区	分流式 雨水管渠	KG11	熊本市東区 長嶺南6丁目	3.950	健軍川	HWL+43.750
健軍川 第12排水区	分流式 雨水管渠	KG12	熊本市東区 長嶺南8丁目	4.879	黒迫 排水路	—
健軍川 第13排水区	分流式 雨水管渠	KG13	熊本市東区 小山3丁目	14.390	黒迫 排水路	—
健軍川 第14排水区	分流式 雨水管渠	KG14	熊本市東区 戸島西4丁目	3.366	戸島南 排水路	—
健軍川 第15排水区	分流式 雨水管渠	KG15	熊本市東区 戸島3丁目	3.905	戸島北 排水路	—
藻器堀川 第1排水区	分流式 雨水管渠	SK01	熊本市中央区 水前寺公園	3.653	藻器堀川	HWL+ 8.466
藻器堀川 第2排水区	分流式 雨水管渠	SK02	熊本市中央区 水前寺1丁目	12.420	藻器堀川	HWL+ 9.880
藻器堀川 第3排水区	分流式 雨水管渠	SK03	熊本市中央区 保田窪2丁目	7.293	藻器堀川	HWL+22.425
藻器堀川 第4排水区	分流式 雨水管渠	SK04	熊本市東区 保田窪5丁目	7.347	藻器堀川	HWL+28.430
藻器堀川 第5排水区	分流式 雨水管渠	SK05	熊本市東区 長嶺西1丁目	4.374	藻器堀川	HWL+38.903
藻器堀川 第6排水区	分流式 雨水管渠	SK06	熊本市東区 八反田2丁目	6.862	藻器堀川	HWL+41.700

吐 口 調 書（雨水）						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
藻器堀川 第7排水区	分流式 雨水管渠	SK07	熊本市東区 八反田2丁目	5.697	藻器堀川	HWL+43.600
藻器堀川 第8排水区	分流式 雨水管渠	SK08	熊本市東区 長嶺東7丁目	13.372	藻器堀川	HWL+60.800
白川 第1排水区	分流式 雨水管渠	SR01	熊本市南区 平田1丁目	18.700	白川	HWL+7.550 樋門等の点検方法： 目視及び試運転 点検頻度：1回/1ヶ月
白川 第2排水区	分流式 雨水管渠	SR02	熊本市中央区 渡鹿4丁目	3.128	大井手 水路	—
白川 第3排水区	分流式 雨水管渠	SR03	熊本市中央区 黒髪2丁目	3.187	白川	HWL+19.260
白川 第4排水区	分流式 雨水管渠	SR04	熊本市中央区 黒髪6丁目	3.077	白川	HWL+18.640
白川 第5排水区	分流式 雨水管渠	SR05	熊本市東区 渡鹿8丁目	3.623	保田窪 放水路	HWL+21.673
白川 第6排水区	分流式 雨水管渠	SR06	熊本市東区 保田窪5丁目	3.413	保田窪 放水路	HWL+26.050
白川 第7排水区	分流式 雨水管渠	SR07	熊本市北区 黒髪7丁目	2.805	白川	HWL+22.739
白川 第8排水区	分流式 雨水管渠	SR08	熊本市東区 新南部2丁目	3.441	白川	HWL+23.640
白川 第9排水区	分流式 雨水管渠	SR09	熊本市北区 龍田陳内1丁目	16.220	白川	HWL+24.150
白川 第10排水区	分流式 雨水管渠	SR10	熊本市東区 下南部1丁目	4.495	白川	HWL+26.320
白川 第11排水区	分流式 雨水管渠	SR11	熊本市東区 下南部2丁目	10.794	白川	HWL+27.260
白川 第12排水区	分流式 雨水管渠	SR12	熊本市北区 龍田1丁目	8.667	白川	HWL+29.300
白川 第13排水区	分流式 雨水管渠	SR13	熊本市東区 上南部1丁目	6.670	白川	HWL+33.985
白川 第14排水区	分流式 雨水管渠	SR14	熊本市北区 龍田7丁目	8.525	白川	HWL+35.670
白川 第15排水区	分流式 雨水管渠	SR15-1	熊本市北区 龍田7丁目	4.223	白川	HWL+39.286
	分流式 雨水管渠	SR15-2	熊本市北区 龍田弓削1丁目	4.939	白川	HWL+41.500

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
白川 第16排水区	分流式 雨水管渠	SR16	熊本市北区 龍田町弓削	5.396	白川	HWL+47.470
白川 第17排水区	分流式 雨水管渠	SR17	熊本市北区 龍田町弓削	3.952	白川	HWL+51.300
坪井川 第1排水区	分流式 雨水管渠	TB01	熊本市西区 野中1丁目	2.414	石塘堰 三の井手 用水路	—
坪井川 第2排水区	分流式 雨水管渠	TB02	熊本市西区 松尾町上松尾	3.423	荒谷川	—
坪井川 第3排水区	分流式 雨水管渠	TB03	熊本市西区 城山大塘町	8.457	坪井川	HWL+ 5.248
坪井川 第4排水区	分流式 雨水管渠	TB04	熊本市西区 城山上代町	10.876	坪井川	HWL+ 6.489
坪井川 第5排水区	分流式 雨水管渠	TB05	熊本市西区 春日1丁目	8.513	坪井川	HWL+ 8.800 樋門等の点検方法： 目視及び試運転 点検頻度：1回/1ヶ月
坪井川 第6排水区	分流式 雨水管渠	TB06	熊本市中央区 横手2丁目	6.127	坪井川	HWL+ 8.879
坪井川 第7排水区	分流式 雨水管渠	TB07	熊本市中央区 千葉城町	4.454	坪井川	HWL+10.691
坪井川 第8排水区	分流式 雨水管渠	TB08	熊本市中央区 壺川2丁目	4.458	坪井川	壺川排水機場 へ流入
坪井川 第9排水区	分流式 雨水管渠	TB09	熊本市中央区 坪井6丁目	1.990	泥川	HWL+11.030
坪井川 第10排水区	分流式 雨水管渠	TB10	熊本市北区 黒髪町大字坪井	8.985	泥川	HWL+11.390
坪井川 第11排水区	分流式 雨水管渠	TB11	熊本市北区 清水町大字松崎	3.609	泥川	HWL+12.360
坪井川 第12排水区	分流式 雨水管渠	TB12	熊本市北区 津浦町	2.458	坪井川	HWL+12.976
坪井川 第13排水区	分流式 雨水管渠	TB13	熊本市北区 打越町	8.511	既存水路	直接排水区域
坪井川 第14排水区	分流式 雨水管渠	TB14	熊本市北区 高平2丁目	5.418	坪井川	HWL+13.523
坪井川 第15排水区	分流式 雨水管渠	TB15	熊本市北区 高平3丁目	10.339	坪井川	HWL+15.440

吐 口 調 書（雨水）						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
坪井川 第16排水区	分流式 雨水管渠	TB16	熊本市北区 山室4丁目	4.083	坪井川	HWL+15.807
坪井川 第17排水区	分流式 雨水管渠	TB17	熊本市北区 山室4丁目	7.131	坪井川	HWL+15.667
坪井川 第18排水区	分流式 雨水管渠	TB18	熊本市北区 飛田3丁目	12.505	坪井川	HWL+18.856
坪井川 第19排水区	分流式 雨水管渠	TB19	熊本市北区 飛田3丁目	10.108	坪井川	HWL+20.107
坪井川 第20排水区	分流式 雨水管渠	TB20	熊本市北区 梶尾町	4.632	既存水路	—
井芹川 第1排水区	分流式 雨水管渠	IS01	熊本市西区 上高橋1丁目	4.069	井芹川	HWL+ 6.161
井芹川 第2排水区	分流式 雨水管渠	IS02	熊本市西区 池上町	4.958	新村 排水路	—
井芹川 第3排水区	分流式 雨水管渠	IS03	熊本市西区 池上町	6.167	新村 排水路	—
井芹川 第4排水区	分流式 雨水管渠	IS04	熊本市南区 島崎3丁目	3.707	井芹川	HWL+ 7.744
井芹川 第5排水区	分流式 雨水管渠	IS05	熊本市西区 横手5丁目	4.581	井芹川	HWL+ 8.128
井芹川 第6排水区	分流式 雨水管渠	IS06	熊本市西区 横手5丁目	3.330	井芹川	HWL+ 8.366
井芹川 第7排水区	分流式 雨水管渠	IS07	熊本市西区 島崎2丁目	2.384	井芹川	HWL+ 8.753
井芹川 第8排水区	分流式 雨水管渠	IS08	熊本市西区 花園1丁目	4.452	井芹川	HWL+ 9.803
井芹川 第9排水区	分流式 雨水管渠	IS09-1	熊本市西区 花園3丁目	9.000	井芹川	HWL+10.120 樋門等の点検方法： 目視及び試運転 点検頻度：1回/1ヶ月
	分流式 雨水管渠	IS09-2	熊本市西区 島崎2丁目	3.216	麴川	HWL+ 9.300 (暫定)
井芹川 第10排水区	分流式 雨水管渠	IS10	熊本市西区 花園1丁目	10.330	井芹川	HWL+10.210 樋門等の点検方法： 目視及び試運転 点検頻度：1回/1ヶ月
井芹川 第11排水区	分流式 雨水管渠	IS11	熊本市西区 花園2丁目	8.660	井芹川	HWL+11.028
井芹川 第12排水区	分流式 雨水管渠	IS12	熊本市西区 花園5丁目	4.248	井芹川	HWL+11.503

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
井芹川 第13排水区	分流式 雨水管渠	IS13	熊本市西区 花園 5 丁目	20.809	井芹川	HWL + 11.803
井芹川 第14排水区	分流式 雨水管渠	IS14	熊本市西区 花園 7 丁目	3.259	井芹川	HWL + 13.393
井芹川 第15排水区	分流式 雨水管渠	IS15	熊本市西区 池田 4 丁目	4.331	井芹川	HWL + 15.000
井芹川 第16排水区	分流式 雨水管渠	IS16	熊本市北区 下硯川町	3.220	豆尾川	—
井芹川 第17排水区	分流式 雨水管渠	IS17	熊本市北区 四方寄町	2.149	既存水路	—
堀川 第 1 排水区	分流式 雨水管渠	HR01	熊本市北区 飛田 4 丁目	12.861	堀川	HWL + 22.000
堀川 第 2 排水区	分流式 雨水管渠	HR02	菊池郡西合志町 大字須屋	4.556	西合志町	—
堀川 第 3 排水区	分流式 雨水管渠	HR03	熊本市北区 麻生田 1 丁目	12.168	新地 排水路	—
堀川 第 4 排水区	分流式 雨水管渠	HR04	熊本市北区 麻生田 1 丁目	10.483	新地 排水路	—
堀川 第 5 排水区	分流式 雨水管渠	HR05	菊池郡菊陽町 大字津久礼	8.048	菊陽町	—
堀川 第 6 排水区	分流式 雨水管渠	HR06	菊池郡菊陽町 大字津久礼	8.721	菊陽町	—
兎谷川 第 1 排水区	分流式 雨水管渠	UD01	熊本市北区 清水亀井町	4.659	兎谷川	HWL + 13.470
兎谷川 第 2 排水区	分流式 雨水管渠	UD02	熊本市北区 兎谷 2 丁目	5.376	兎谷川	HWL + 30.080
除川 第 1 排水区	分流式 雨水管渠	YK01	熊本市南区 浜口町	2.530	既存水路	—
除川 第 2 排水区	分流式 雨水管渠	YK02	熊本市南区 孫代町	3.532	既存水路	—

吐 口 調 書 (雨水)						
排水区の 名称	主要な吐 口の種類	主要な吐 口の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
宮地 排水区	分流式 雨水管渠	宮地 1 号 雨水幹線	熊本市南区 城南町宮地字鬼熊	4.664	既設農業用 水路	
	分流式 雨水管渠	宮地 2 号 雨水幹線	熊本市南区 城南町宮地字水洗	2.538	〃	
	分流式 雨水管渠	宮地 3 号 雨水幹線	熊本市南区 城南町宮地字水洗	2.136	〃	
隈庄 排水区	分流式 雨水管渠	隈庄 雨水幹線	熊本市南区城南町 下宮地字中野町	5.497	〃	
舞原 排水区	分流式 雨水管渠	舞原 1 号 雨水幹線	熊本市南区 城南町沈目字前田	8.767	〃	
	分流式 雨水管渠	舞原 3 号 雨水幹線	熊本市南区 城南町沈目字井籠	4.936	〃	
	分流式 雨水管渠	舞原 4 号 雨水幹線	熊本市南区 城南町沈目字前田	5.477	〃	
今吉野 排水区	分流式 雨水管渠	今吉野 1 号雨水 幹線	熊本市南区城南町 坂野字居屋敷	7.708	〃	

(第4表-1)

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：mm)	延長 (単位：m)	点検箇所の数	摘要
中部処理区	● 100～2,000	33,170	4箇所	方法：マンホールからの管内目視, 管口テレビカメラ 頻度：1回/5年
計		33,170		
東部処理区	● 150～2,400	95,550	37箇所	方法：マンホールからの管内目視, 管口テレビカメラ 頻度：1回/5年
計		95,550		
南部処理区	● 100～2,000	36,960	10箇所	方法：マンホールからの管内目視, 管口テレビカメラ 頻度：1回/5年
計		36,960		
西部処理区	● 100～1,650	66,620	30箇所	方法：マンホールからの管内目視, 管口テレビカメラ 頻度：1回/5年
計		66,620		
城南処理区	● 100～600	31,720 32,510	15 16箇所	方法：マンホールからの管内目視, 管口テレビカメラ 頻度：1回/5年
計		31,720 32,510		
合 計		264,020 264,810	96 97箇所	

(第4表-2)

管 渠 調 書 (合 流)				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：mm)	延長 (単位：m)	点検箇所の数	摘要
中部処理区	● 700 ～ ■ 2,750×2,750	6,250	4箇所	— 方法：マンホールからの管内目視, 管口テレビカメラ 頻度：1回/5年
計		6,250		
東部処理区	● 1,200～1,650	880	4箇所	— 方法：マンホールからの管内目視, 管口テレビカメラ 頻度：1回/5年
計		880		
合 計		7,130	8箇所	

(第4表-3)

管 渠 調 書 (雨 水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
加勢川第1排水区	● 1,800×1,800 ～ ● 4,200×1,700	170	
加勢川第2排水区	● 1,400×1,300 ～ ● 1,900×1,900	170	
加勢川第3排水区	● 1,400×1,400 ～ ● 3,600×2,300	1,790	
加勢川第4排水区	● 1,500×1,200 ～ ▼ 4,800 ● 3,500×2,800	570	
加勢川第5排水区	◎ 1,500 ～ 2,800	1,870	
加勢川第6排水区	● 1,000×1,000 ～ ▼ 4,200 ● 2,400×3,000	8,330	
計 (加勢川水系)		12,900	
無田川第1排水区	● 1,300×1,100 ～ ● 1,700×1,300	120	
計 (無田川水系)		120	
木部川第1排水区	▼ 1,650 ● 1,350×1,600	80	
木部川第2排水区	● 1,500×1,000 ～ ● 1,800×1,000	210	
木部川第3排水区	● 1,200×1,200 ～ ● 3,000×1,500	890	
木部川第4排水区	● 1,800×1,500 ～ ● 4,000×950	380	
木部川第5排水区	● 1,800×1,500	220	
木部川第6排水区	◎ 1,500×1,000 ～ ● 2,600×1,900×2	290	
木部川第7排水区	● 1,500×1,200 ～ ● 6,800×2,200	2,260	
木部川第8排水区	● 1,500×1,000 ～ ● 6,100×1,600	1,780	

管 渠 調 書 (雨 水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
木部川第9排水区	1,500×1,200 ～ 9,500 7,000×2,000	3,360	
計 (木部川水系)		9,470	
天明新川第1排水区	2,300×1,700	150	
天明新川第2排水区	1,800×1,100 ～ 1,800×1,250	290	
天明新川第3排水区	1,500×1,500 ～ 3,100×1,900	1,370	
天明新川第4排水区	1,600× 950 ～ 5,000×1,500	2,110	
天明新川第5排水区	1,400×1,400 ～ 4,150×1,750	3,780	
天明新川第6排水区	2,300×1,200	300	
天明新川第7排水区	1,350×1,000 ～ 1,800×1,000	340	
天明新川第8排水区	1,600×1,250 ～ 2,200×1,200	840	
天明新川第9排水区	1,200×1,000 ～ 10,000×1,300	2,950	
天明新川第10排水区	3,000×2,000	50	
天明新川第11排水区	1,100×1,300	50	
計 (天明新川水系)		12,230	
高良川第1排水区	1,500×1,400 ～ 1,700×1,600	180	
計 (高良川水系)		180	
秋津川第1排水区	2,500×1,700 ～ 1,200×1,000	140	

管 渠 調 書 (雨 水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
秋津川第2排水区	1,200×1,000 ～ 3,300 2,600×1,100	830	
秋津川第3排水区	1,200×1,000 ～ 2,000×1,200	610	
計 (秋津川水系)		1,580	
鶯川第1排水区	1,400×1,400	90	
鶯川第2排水区	630×1,150 ～ 3,000×1,500	5,719	
鶯川第3排水区	1,400×1,400	60	
計 (鶯川水系)		5,869	
健軍川第1排水区	1,300×1,300 ～ 1,650	300	
健軍川第2排水区	1,600×1,500 ～ 2,200×2,000	1,380	
健軍川第3排水区	1,300×1,100 ～ 1,500×1,300	410	
健軍川第4排水区	1,200×1,200 ～ 2,000×2,200	980	
健軍川第5排水区	1,500 ～ 1,300×1,300	590	
健軍川第6排水区	1,300×1,300 ～ 1,800×1,800	920	
健軍川第7排水区	1,200×1,500 ～ 2,400	1,650	
健軍川第8排水区	1,800×1,200	140	
健軍川第9排水区	1,500×1,200	160	
健軍川第10排水区	1,300×1,500	80	
健軍川第11排水区	1,500×1,000 ～ 1,500×1,200	130	

管 渠 調 書 （ 雨 水 ）			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
健軍川第12排水区	1, 400 × 1, 000 ～ 1, 800 × 1, 200	490	
健軍川第13排水区	1, 300 × 1, 200 ～ 4, 800 × 2, 600	1, 700	
健軍川第14排水区	1, 600 × 1, 200 ～ 2, 500 × 1, 300	320	
健軍川第15排水区	1, 200 × 1, 200 ～ 2, 000 × 1, 700	270	
計（健軍川水系）		9, 520	
藻器堀川第1排水区	2, 000 × 2, 000	130	
藻器堀川第2排水区	1, 400 × 1, 400 ～ 3, 500 2, 100 × 2, 200	1, 680	
藻器堀川第3排水区	1, 800 × 1, 200 ～ 2, 000 × 1, 800	310	
藻器堀川第4排水区	1, 000 × 1, 000 ～ 3, 500 2, 500 × 2, 100	1, 800	
藻器堀川第5排水区	1, 800 × 1, 200 ～ 1, 800 × 1, 500	560	
藻器堀川第6排水区	1, 300 × 1, 600 ～ 1, 600 × 1, 500	830	
藻器堀川第7排水区	1, 000 × 900 ～ 2, 500 1, 800 × 1, 400	930	
藻器堀川第8排水区	1, 300 × 800 ～ 4, 500 × 3, 000	1, 960	
計（藻器堀川水系）		8, 200	
白川第1排水区	1, 500 ～ 3, 000 × 2, 000	2, 290	
白川第2排水区	1, 500	250	

管 渠 調 書 (雨 水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
白川第3排水区	⊙ 1,350	280	
白川第4排水区	▽ 1,600 800×2,700	30	
白川第5排水区	▣ 1,500×2,300 ~ ▣ 3,000×3,500	600	
白川第6排水区	▣ 1,300×1,500 ~ ▽ 1,700 1,100×1,400	540	
白川第7排水区	▽ 1,800 1,000×1,700	90	
白川第8排水区	⊙ 1,200	660	
白川第9排水区	▣ 1,100× 800 ~ ▽ 6,500 4,000×3,000	2,330	
白川第10排水区	⊙ 1,100 ~ ⊙ 1,650	70	
白川第11排水区	▣ 1,800×1,200 ~ ▣ 2,900×1,100	2,070	
白川第12排水区	▣ 1,000×1,000 ~ ▽ 5,600 4,100×4,400	1,080	
白川第13排水区	▣ 1,500×1,200 ~ ▣ 1,800×1,500	750	
白川第14排水区	⊙ 1,650 ~ ▣ 2,100×1,500	1,420	
白川第15排水区	▣ 1,000×1,000 ~ ▣ 1,600×1,200	1,990	
白川第16排水区	▣ 1,200×1,200 ~ ▣ 1,500×1,200	120	
白川第17排水区	⊙ 1,500 ~ ▽ 2,300 1,800×1,500	290	
計 (白川水系)		14,860	

管 渠 調 書 (雨 水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
坪井川第1排水区	1,000×1,600 ～ 1,200×1,300	400	
坪井川第2排水区	3,000 2,400×800 ～ 3,300 2,100×2,200	240	
坪井川第3排水区	1,500×1,500 ～ 4,000×2,000	3,470	
坪井川第4排水区	2,000×1,700 ～ 4,600 3,000×2,200	1,420	
坪井川第5排水区	3,000	620	
坪井川第6排水区	2,400 1,600×1,900 ～ 3,400 1,800×2,100	500	
坪井川第7排水区	1,100×1,100 ～ 1,800×2,400	1,210	
坪井川第8排水区	2,100×1,200 ～ 2,000×1,200	200	
坪井川第9排水区	5,900 4,900×1,700	20	
坪井川第10排水区	950×1,100 ～ 2,500×2,000	770	
坪井川第11排水区	1,200×1,200 ～ 1,900 1,300×1,200	260	
坪井川第12排水区	900 ～ 2,000×2,000	490	
坪井川第13排水区	1,000×1,200 ～ 2,500×2,000	1,190	
坪井川第14排水区	1,000×1,000 ～ 2,800×1,600	720	
坪井川第15排水区	800×1,200 ～ 2,700×1,700	1,280	

管 渠 調 書 (雨 水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
坪井川第16排水区	● 1,000×2 ～ ■ 2,500×1,700	460	
坪井川第17排水区	■ 700×1,500 ～ ■ 5,000×2,700	1,060	
坪井川第18排水区	■ 1,000×1,200 ～ ■ 4,000×2,150	960	
坪井川第19排水区	■ 1,400×1,500 ～ ■ 2,000×2,000	890	
坪井川第20排水区	▽ 1,900 1,100×1,600 ～ ▽ 2,200 1,600×1,200	390	
計 (坪井川水系)		16,550	
井芹川第1排水区	■ 1,600×1,600	30	
井芹川第2排水区	■ 1,650×1,000 ～ ■ 1,800×1,500	590	
井芹川第3排水区	■ 1,600×1,400 ～ ■ 3,000×1,600	670	
井芹川第4排水区	■ 1,200×1,200 ～ ▽ 1,900 1,300×1,800	160	
井芹川第5排水区	■ 1,500×1,500 ～ ■ 1,500×1,600	160	
井芹川第6排水区	■ 1,500×1,200	30	
井芹川第7排水区	■ 1,500×1,500	300	
井芹川第8排水区	● 1,100 ～ ■ 2,500×2,000	932	
井芹川第9排水区	■ 1,500×1,800 ～ ■ 3,000×3,000	1,680	
井芹川第10排水区	■ 1,800×1,800 ～ ■ 2,400×2,000	1,016	

管 渠 調 書 （ 雨 水 ）			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
井芹川第11排水区	● 600× 850 ～ ▽ 3,900 2,800×2,400	1,380	
井芹川第12排水区	● 1,300×1,300 ～ ▽ 2,300 1,500×2,400	430	
井芹川第13排水区	● 1,000×1,000 ～ ▽ 7,300 6,000×2,200	4,290	
井芹川第14排水区	● 3,000×2,000 ～ ▽ 2,500 1,500×1,400	40	
井芹川第15排水区	● 900×1,000 ～ ▽ 6,000 3,000×3,000	720	
井芹川第16排水区	● 1,200×1,200	240	
井芹川第17排水区	● 2,000×1,500	150	
計（井芹川水系）		12,818	
堀川第1排水区	● 2,000×2,000 ～ ● 2,400×2,400	660	
堀川第2排水区	● 1,800×1,500 ～ ● 2,000×1,500	330	
堀川第3排水区	● 1,400×1,400 ～ ● 2,500×2,000	740	
堀川第4排水区	● 1,000×1,500 ～ ● 3,400×2,300	1,730	
堀川第5排水区	● 1,500×1,500 ～ ● 2,200×1,800	620	
堀川第6排水区	◎ 1,200 ～ ◎ 2,000	400	
計（堀川水系）		4,480	

管 渠 調 書 （ 雨 水 ）			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
兎谷川第1排水区	1, 500×1, 500 ~ 3, 200 2, 000×1, 600	540	
兎谷川第2排水区	800×900 ~ 1, 700×2, 500	680	
計（兎谷川水系）		1, 220	
除川第1排水区	1, 800×1, 200	250	
除川第2排水区	2, 200×1, 500	360	
計（除川水系）		610	
隈庄排水区	2, 100 1, 500×560 ~ 5, 000 4, 000×1, 670	380	
計（隈庄川水系）		380	
宮地排水区	700 600×850 ~ 3, 000 1, 800×720	1, 570	
計（宮地川水系）		1, 570	
下宮地排水区	1, 500×1, 500 ~ 1, 500×1, 000	460	
計（下宮地川水系）		460	
舞原排水区	1, 000×1, 400 ~ 3, 000 2, 500×1, 530	2, 830	
計（舞原川水系）		2, 830	

管 渠 調 書 （ 雨 水 ）			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (mm)	延長 (m)	摘要
今吉野排水区	● 900×900 ～ ▼ ／ 4,500 3,200×1,400	1,980	
計（今吉野川水系）		1,980	
合 計		117,730	

(第5表)

処 理 施 設 調 書								
処理施設の 名 称	位 置	敷地面積 (アール)	計画放流 水 質	処理方法	処 理 能 力			摘 要
					晴天日最大 ($\text{m}^3/\text{日}$)	雨天日最大 ($\text{m}^3/\text{日}$)	計画 処理人口 (人)	
熊本市中部 浄 セ ン タ ー	熊本市西区 蓮台寺 5丁目地内	761	B O D 15mg/L	標準活性汚泥法 による高級処理	63,500 63,300	177,600 176,600	96,800 96,420	計画汚水量及び放流量 63,300 $\text{m}^3/\text{日}$ (日最大) 177,400 176,600 $\text{m}^3/\text{日}$ (雨天時) 予定流入水質及び放流水質 B O D 200mg/L 15mg/L S S 140mg/L 14mg/L し尿・浄化槽汚泥の受入量 160 $\text{m}^3/\text{日}$
熊本市東部 浄 セ ン タ ー	熊本市東区 秋津町秋田 字鳥飼地内	1,515	B O D 15mg/L	標準活性汚泥法 による高級処理 (A系及びB-2系)	130,300 129,600	207,900 206,800	274,200 272,660	計画汚水量及び放流量 130,300 129,600 $\text{m}^3/\text{日}$ (日最大) 207,900 206,800 $\text{m}^3/\text{日}$ (雨天時) 予定流入水質及び設計放流水質 B O D 200mg/L 8mg/L S S 150mg/L 8mg/L T - N 39mg/L 4mg/L T - P 4.8mg/L 0.5mg/L (A系、B-1系及びB-2系) B O D 200mg/L 15mg/L S S 150mg/L 15mg/L T - N 39mg/L 1mg/L T - P 4.8mg/L 1mg/L (B-3系) B O D 200mg/L 8mg/L S S 150mg/L 8mg/L T - N 39mg/L 4mg/L T - P 4.8mg/L 0.4mg/L
			B O D 8mg/L 15mg/L T - N 6mg/L - T - P 1.3mg/L -	ステップ流入式 多段硝化脱窒法 (凝集剤添加、 有機物添加併 用) + 急速ろ過 による高度処理 標準活性汚泥法 による高級処理 (B-1系)				
			B O D 8mg/L T - N 6mg/L T - P 1.3mg/L	ステップ流入式 多段硝化脱窒型 膜分離活性汚泥 法 (凝集剤添 加、有機物添 加併用) による高 度処理 (B-3系)				
熊本市南部 浄 セ ン タ ー	熊本市南区 元三町 4丁目地内	1,110	B O D 15mg/L	標準活性汚泥法 による高級処理	54,200	54,200	94,300 94,220	計画汚水量及び放流量 54,200 $\text{m}^3/\text{日}$ (日最大) 94,300 94,220 予定流入水質及び放流水質 B O D 240mg/L 15mg/L S S 190mg/L 19mg/L
熊本市西部 浄 セ ン タ ー	熊本市西区 沖新町 字白川尻 地内	1,207	B O D 15mg/L	標準活性汚泥法 による高級処理	32,800 32,600	32,800 32,600	69,900 69,236	計画汚水量及び放流量 32,800 32,600 $\text{m}^3/\text{日}$ (日最大) 69,900 69,236 予定流入水質及び放流水質 B O D 220mg/L 15mg/L S S 160mg/L 16mg/L
熊 本 市 城南町浄化 セ ン タ ー	熊本市南区 城南町島田 赤見地内	290	B O D 15mg/L	オキシデーショ ンディッチ法	7,900 8,300	7,900 8,300	15,700 16,492	計画汚水量及び放流量 7,900 8,300 $\text{m}^3/\text{日}$ (日最大) 15,700 16,492 予定流入水質及び放流水質 B O D 220mg/L 15mg/L S S 170mg/L 16mg/L

処 理 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設

処理施設の 名称	主要な施設の 名称	個数	構 造	能 力	摘 要
熊本市 中部 浄化 センター	沈 砂 池	2 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $234 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	2池既設 2/2
		4 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $987 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	4池既設 4/4
	主 ポ ン プ 設 備	3 台		$21 \text{ m}^3/\text{分}$	3台既設 3/4
		4 台		$165 \text{ m}^3/\text{分}$	4台既設 4/4
	雨水滞水池	4 池	鉄筋コンクリート造	貯 留 容 量 $10,000 \text{ m}^3$	
	最初沈殿池	8 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $28 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	8池既設 8/8
		4 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $18 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	4池既設 4/4
	生 物 反応タンク	2 池	鉄筋コンクリート造	H R T 12.9 時間	2池既設 2/2
		4 池	鉄筋コンクリート造	H R T 13.0 時間	4池既設 4/4
	送風機設備	3 台		送風量 $350 \text{ m}^3/\text{分}$	3台既設 3/3
	最終沈殿池	6 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $13 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	6池既設 6/6
		4 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $13 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	4池既設 4/4
	滅 菌 池	1 池	鉄筋コンクリート造	接 触 時 間 晴天時 39分 雨天時 18分	1池既設 1/1
		1 池	鉄筋コンクリート造	接 触 時 間 晴天時 67分 雨天時 18分	1池既設 1/1
	用水設備	2 基	急速ろ過器		既設
	重 力 式 汚 泥 濃 縮 タ ン ク	2 槽	鉄筋コンクリート造	固 形 物 負 荷 $16 \text{ kg}/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	2槽既設 2/2
	機 械 濃 縮 設 備	2 台		固形物処理量 $5,590 \text{ DS-kg}/\text{日}$	2台既設 1日20時間運転 2/2
	汚 泥 消 化 タ ン ク	2 槽	鋼板製	消 化 日 数 26 日	2槽既設 2/2
	ガスタンク	2 基		貯 留 容 量 $4,200 \text{ m}^3$	2基既設
	ガス発電設備	1 式		発電容量 約500 kw	

処 理 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設					
処理施設 の名称	主要な施設 の名称	個数	構 造	能 力	摘 要
熊本市 中部 浄化 センター	汚 泥 脱 水 設 備	3 台		固形物処理量 4,740 DS-kg/日	1日12時間運転 3台既設
	自 家 発 電 設 備	1 台		約 2,000 KVA	
	電 気 設 備	1 式			
	建 屋	1 式	送風機棟、ポンプ棟、水処理電気室 管理棟、機械濃縮機棟、汚泥処理棟 特高受変電室及び自家発電機室		
熊本市 東部 浄化 センター	沈 砂 池	4 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 353 m ³ /m ² ・日	4池既設 4/4
		4 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 1,122 m ³ /m ² ・日	4池既設 4/4
		2 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 1,420 m ³ /m ² ・日	A系場内ポンプ設備
	主 ポ ンプ 設 備	6 台		71 m ³ /分	6台既設 耐用年数 経過により更新
		4 台		111 m ³ /分	4台既設 4/5
		4 台		22 m ³ /分	3台既設 4/4
	雨水滯水池	5 池	鉄筋コンクリート造	貯留容量 5,500 m ³	
	最初沈殿池	6 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 19 m ³ /m ² ・日	6池既設 6/6
		8 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 35 m ³ /m ² ・日	8池既設 8/8
		8 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 49 m ³ /m ² ・日	8/16
	生 物 反 応 タ ン ク	9 池	鉄筋コンクリート造	H R T 12.4 時間	9池既設 9/9 標準活性汚泥法
		2 池	鉄筋コンクリート造	H R T 7.9 時間	2池既設 2/2 標準活性汚泥法
		2 池	鉄筋コンクリート造	H R T 16.0 8.6 時間	2池既設 2/2 ステップ流入式多 段硝化脱窒法（凝 集剤添加、有機物 添加併用） 標準活性汚泥法
		4 池	鉄筋コンクリート造	H R T 10.1 時間	ステップ流入式多 段硝化脱窒型膜分 離活性汚泥法（凝 集剤添加、有機物添 加併用） 4/8
	送風機設備	3 台		送風量 260 m ³ /分	3台既設 3/3
		3 台		送風量 200 m ³ /分	3台既設 3/3
		3 台		送風量 297 m ³ /分	3/5

処 理 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設					
処理施設 の名称	主要な施設 の名称	個数	構 造	能 力	摘 要
熊本市 東部 浄化 センター	最終沈殿池	9 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $13 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	9池既設 9/9
		8 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $13 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	8池既設 8/8
	滅 菌 池	1 池	鉄筋コンクリート造	接 触 時 間 晴天時 25分 雨天時 16分	1池既設 1/1
		2 池	鉄筋コンクリート造	接 触 時 間 晴天時 24分 雨天時 15分	2池既設 2/2
	急速ろ過池	2 池	鉄筋コンクリート造	ろ 過 速 度 213 m/日	2/12
	用 水 設 備	3 基	急速ろ過器		既設
	重 力 式 汚 泥 濃 縮 タ ン ク	2 槽	鉄筋コンクリート造	固 形 物 負 荷 $24 \text{ kg/m}^2 \cdot \text{日}$	2槽既設 2/2
		2 槽	鉄筋コンクリート造	固 形 物 負 荷 $33 \text{ kg/m}^2 \cdot \text{日}$	2槽既設 2/2
	機 械 濃 縮 設 備	2 台		固形物処理量 $3,790 \text{ DS-kg/日}$	1日24時間運転 2台既設
		4 台		固形物処理量 $10,280 \text{ DS-kg/日}$	1日20時間運転 3台既設
	汚 泥 消 化 タ ン ク	4 槽	鉄筋コンクリート造	消 化 日 数 43 日	4槽既設 4/4
		4 槽	鉄筋コンクリート造	消 化 日 数 31 日	4槽既設 4/6
	ガスタンク	1 基		貯 留 容 量 $1,500 \text{ m}^3$	1基既設
		2 基		貯 留 容 量 $3,800 \text{ m}^3$	1基既設
	汚 泥 脱 水 設 備	5 台		固形物処理量 $12,250 \text{ DS-kg/日}$	1日12時間運転 5台既設 5/5
	自 家 発 電 設 備	2 台		約2,500KVA 約1,250KVA	
	消 化 ガ ス 発 電 設 備	1 台		90 kW	90 kW 1台既設
		24 台		600 kW	25 kW 17台既設
	太 陽 光 発 電 設 備	1 式		130 kW	
	電 気 設 備	1 式			
	建 屋	1 式	管理棟、送風機棟、沈砂池ポンプ棟、 特高受電室、自家発電電気室、 汚泥処理棟、機械濃縮棟		

処 理 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設

処理施設の名称	主要な施設の名称	個数	構 造	能 力	摘 要
熊本市 南部 浄化 センター	沈 砂 池	2 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $863 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	2池既設 2/2
	主 ポ ン プ 設 備	4 台		$78 \text{ m}^3/\text{分}$	4台既設 4/4
	最初沈殿池	5 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $27 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	構造5池 設備5池既設 5/5
	生 物 反応タンク	5 池	鉄筋コンクリート造	H R T 7.7 時間	構造5池 設備5池既設 5/5
	送風機設備	4 台		送 風 量 $284 \text{ m}^3/\text{分}$	4台既設 4/4
	最終沈殿池	5 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $20 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	構造5池 設備5池既設 5/5
	減 菌 地	1 池	鉄筋コンクリート造	接 触 時 間 16 分	5水路既設 5/5
	用 水 設 備	3 槽 1 基	膜処理		2基既設
	重 力 式 汚 泥 濃 縮 タ ン ク	3 槽	鉄筋コンクリート造	固 形 物 負 荷 $59 \text{ kg}/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	3槽既設 3/3
	機 械 濃 縮 設 備	2 台		固形物処理量 $6,530 \text{ DS-kg}/\text{日}$	1日20時間運転 2台既設 2/2
	汚 泥 消 化 タ ン ク	4 槽	鉄筋コンクリート造	消 化 日 数 33 日	4槽既設 4/4
	ガスタンク	2 基		貯 留 容 量 $1,900 \text{ m}^3$	2基既設 2/2
	汚 泥 脱 水 設 備	4 台		固形物処理量 $6,000 \text{ DS-kg}/\text{日}$	1日6時間・5時間運 転 3台既設 4/4
	自 家 発 電 設 備	1 台		約1,000KVA	1台既設 1/1
	太 陽 光 発 電 設 備	1 式		920 kW	
	電 気 設 備	1 式			
	建 屋	1 式	管理棟（ポンプ室も含む）、 水処理電気室、機械濃縮棟、 特高受変電室及び自家発電機室、 污泥処理棟、焼却炉電気棟		
	燃料化施設	1 基	燃料化装置	処理汚泥量 約 $50 \text{ t-wet}/\text{日}$	1/2

処 理 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設					
処理施設 の名称	主要な施設 の名称	個数	構 造	能 力	摘 要
熊本市 西部 浄化 センター	沈 砂 池	2 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $738 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	構造3池 1池バイパス 設備2池既設 2/2
	主 ポ ン プ 設 備	5 台		$36 \text{ m}^3/\text{分}$	4台既設 5/5
	最初沈殿池	4 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $28 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	3池既設 4/4
	生 物 反応タンク	4 池	鉄筋コンクリート造	H R T 9.2 時間	4池既設 4/4
	送風機設備	5 台		送 風 量 $122 \text{ m}^3/\text{分}$	4台既設 5/5
	最終沈殿地	4 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 $20 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	4池既設 4/4
	滅 菌 池	2 台	紫外線殺菌装置	処 理 水 量 日 最 大 $32,800 \text{ m}^3/\text{日}$ 時間最大 $48,700 \text{ m}^3/\text{日}$	2台既設 2/3
	重 力 式 汚 泥 濃縮タンク	1 槽	鉄筋コンクリート造	固 形 物 負 荷 $46 \text{ kg}/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	構造2槽既設 設備1槽既設 1/1
	機 械 濃 縮 設 備	3 台		固形物処理量 $3,300 \text{ DS-kg}/\text{日}$	1日20時間運転 2台既設 3/3
	汚 泥 消 化 タ ン ク	3 槽	鉄筋コンクリート造	消 化 日 数 44 日	2槽既設 3/3
	ガスタンク	1 基		貯 留 容 量 $1,500 \text{ m}^3$	1基既設 1/1
	汚 泥 脱 水 設 備	2 台		固 形 物 負 荷 $2,800 \text{ DS-kg}/\text{日}$	2台既設 2/3
	自 家 発 電 設 備	2 台		約 $1,250 \text{ KVA}$	1台既設 2/2
	消 化 ガ ス 発 電 設 備	7 台		175 kW	25 kW
	太 陽 光 発 電 設 備	1 式		400 $1,760 \text{ kW}$	
	電 気 設 備	1 式			
	建 屋	1 式	管理棟、ポンプ棟、放流ポンプ棟、 汚泥処理棟、機械濃縮棟、 汚泥電気室		
	放流ポンプ 設 備	5 台		$49.5 \text{ m}^3/\text{分}$	3台既設 5/5

処 理 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設					
処理施設の 名称	主要な施設の 名称	個数	構 造	能 力	摘 要
熊本市 城南町 浄化 センター	流 入 渠	1 式	鉄筋コンクリート造	0.2 m ³ /分	1式既設 1/1
	主 ポ ン プ 設 備	5 台		9.0 m ³ /分	4台既設 5/5
	オキシデー シ ョ ン デ ィ ッ チ	5 池	鉄筋コンクリート造	H R T 25.2 時間	3池既設 5/5
	エ ア レ シ ョ ン 装 置	10 台		34kg/時・台×6台 46kg/時・台×4台	6台既設 10/10
	最終沈殿池	5 池	鉄筋コンクリート造	水 面 積 負 荷 7.6 m ³ /m ² ・日	3池既設 5/5
	滅 菌 池	2 池	鉄筋コンクリート造	接 触 時 間 12 分	1池既設 2/2
	放 流 渠	1 式	鉄筋コンクリート造	0.2 m ³ /s	1式既設 1/1
	汚 泥 脱 水 設 備	2 台		28kg/時・台×2台	1台既設 2/2
	管 理 棟	1 棟	鉄筋コンクリート造	管理制御室、事務室 会議室、水質試験室	
	機 械 棟	1 棟	鉄筋コンクリート造	沈砂室ポンプ室、電気室 濃縮・脱水室	

(第6表)

ポ ン プ 施 設 調 書						
ポンプ施設の 名称	処理区 の名称	ポンプ施設 の位置	敷地面積 (単位 :アール)	1分間の揚水量 (単位:立方メートル)		摘要
				晴天時最大	雨天時最大	
新花畑ポンプ場 (汚・雨 水)	中部処理区	熊本市中央区 花畑町	6.6	5.16	145.80	合流区域 城東地区
花畑第2 ポンプ場 (雨 水)	中部処理区	熊本市中央区 手取本町	1.5	0.00	114.48	合流区域 城東地区
坪井ポンプ場 (合 流)	中部処理区	熊本市中央区 坪井5丁目	6.8	0.18	40.86	合流区域 城東地区
本山ポンプ場 (雨 水)	中部処理区	熊本市中央区 本山2丁目	6.4	0.00	464.34	合流区域 春竹地区
世安ポンプ場 (汚・雨水)	中部処理区	熊本市中央区 世安町	1.7	11.40	1292.46	合流区域 春竹地区
和泉ポンプ場 (汚 水)	中部処理区	熊本市北区 和泉町	6.3	2.70	2.70	
新島崎ポンプ場 (汚 水)	中部処理区	熊本市中央区 島崎1丁目	7.6	12.30 12.24	12.30 12.24	
湖東ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市中央区 神水本町	12.8	43.50 43.26	48.86 48.61	
神水ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市中央区 神水本町	9.2	0.72 0.71	0.72 0.71	
戸井の外 ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市中央区 水前寺1丁目	0.6	2.17 2.16	2.17 2.16	
渡瀬ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市中央区 水前寺4丁目	28.0	21.24 21.13	21.24 21.13	

ポ ン プ 施 設 調 書						
ポンプ施設 の名称	処理区 の名称	ポンプ施設 の位置	敷地面積 (単位 :アール)	1分間の揚水量 (単位:立方メートル)		摘要
				晴天時最大	雨天時最大	
出水ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市中央区 出水 1 丁目	0.7	2.32 2.31	2.32 2.31	
渡鹿ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市中央区 渡鹿 7 丁目	1.6	1.63 1.62	1.63 1.62	
渡鹿第 2 ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市中央区 渡鹿 4 丁目	1.6	1.19 1.18	1.19 1.18	
健軍ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市東区 新生 1 丁目	1.9	1.76 1.75	1.76 1.75	
長嶺ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市東区 長嶺西 1 丁目	4.6	0.91	0.91	
江津ポンプ場 (雨、汚水)	東部処理区	熊本市東区 江津 1 丁目	7.5	5.10 5.04	100.20	
西無田ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市東区 秋津町秋田	3	0.69	0.69	
端地ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市東区 保田窪 5 丁目	6.6	1.23 1.22	1.23 1.22	
沼山津ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市東区 沼山津 4 丁目	2.3	1.99 1.98	1.99 1.98	
下津留ポンプ場 (汚 水)	東部処理区	熊本市東区 上南部 1 丁目	2.4	0.62 0.61	0.62 0.61	
菅原ポンプ場 (汚 水)	南部処理区	熊本市中央区 菅原町	3.6	0.44 0.43	0.44 0.43	

ポ ン プ 施 設 調 書						
ポンプ施設の 名称	処理区 の名称	ポンプ施設 の位置	敷地面積 (単位 :アール)	1分間の揚水量 (単位:立方メートル)		摘要
				晴天時最大	雨天時最大	
大渡ポンプ場 (汚 水)	南部処理区	熊本市南区 川尻 6 丁目	0.5	1.29 1.28	1.29 1.28	
流通団地 ポンプ場 (汚 水)	南部処理区	熊本市南区 流通団地 2 丁目	5.9	1.83	1.83	
平田ポンプ場 (雨、汚水)	南部処理区	熊本市南区 平田 2 丁目	130.1	12.06	1137.84	
南高江ポンプ場 (汚 水)	南部処理区	熊本市南区 南高江 4 丁目	9.8	15.10 15.09	15.10 15.09	
花園ポンプ場 (汚 水)	西部処理区	熊本市西区 花園 2 丁目	1.7	2.41 2.39	2.41 2.39	
花園第 2 ポンプ場 (汚 水)	西部処理区	熊本市西区 花園 7 丁目	1.9	1.30 1.29	1.30 1.29	
小島ポンプ場 (汚 水)	西部処理区	熊本市西区 小島 8 丁目	6.3	2.91 2.89	2.91 2.89	
内田ポンプ場 (汚 水)	西部処理区	熊本市南区 内田町	15.7	1.80 1.74	1.80 1.74	
春日雨水 ポンプ場 (雨 水)	坪井川 第 5 排水区	熊本市西区 春日 1 丁目	9.6	—	510.78	
小山田雨水 ポンプ場 (雨 水)	井芹川 第 9 排水区	熊本市西区 花園 3 丁目	12.9	—	458.52	
井芹川第 8・10排水区 雨水ポンプ場 (雨 水)	井芹川 第 8・10排水区	熊本市西区 花園 1 丁目	21.2	—	300.00	

ポンプ施設の敷地内の主要な施設

ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
新花畑 ポンプ場	汚水ポンプ	4 台 (内予1)	立軸渦巻斜流ポンプ	37.9 m ³ /分	既 設
	雨水ポンプ	2 台	立軸渦巻斜流ポンプ	109.2 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		500KVA	既 設
花畑第2 ポンプ場	雨水ポンプ	2 台	立軸斜流ポンプ	120.0 m ³ /分	既 設
坪井 ポンプ場	合流ポンプ	3 台	横軸渦巻斜流ポンプ	12.0 m ³ /分	既 設
本山 ポンプ場	雨水ポンプ	2 台	先行待機形立軸斜流 ポンプ	230.4 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		50 KVA	既 設
世安 ポンプ場	汚水ポンプ	3 台 (内予1)	立軸渦巻斜流ポンプ	49.4 m ³ /分	既 設
	雨水ポンプ	4 台	立軸渦巻斜流ポンプ	807.00 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		2,000 KVA	既 設
和泉 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	3.18 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		50 KVA	既 設
新島崎 ポンプ場	汚水ポンプ	3 台 (内予1)	立軸渦巻斜流ポンプ	18.06 m ³ /分	2台既設
	自家発電設備	1 台		150 KVA	既 設
湖東 ポンプ場	汚水ポンプ	4 台 (内予1)	立軸渦巻斜流ポンプ	94.63 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		750 KVA	
神水 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	水中汚水ポンプ	2.22 m ³ /分	既 設
戸井の外 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	横軸渦巻ポンプ	6.0 m ³ /分	既 設
渡瀬 ポンプ場	汚水ポンプ	3 台 (内予1)	立軸斜流ポンプ	34.0 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		300KVA	既 設
出水 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	4.50 m ³ /分	既 設

ポンプ施設の敷地内の主要な施設

ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
渡鹿ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	3.6 m ³ /分	既 設
渡鹿第2ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	2.5 m ³ /分	既 設
健軍ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	3.0 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		90KVA	既 設
長嶺ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	1.8 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		74 KVA	既 設
江津ポンプ場	汚水ポンプ	3 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	16.08 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	2 台		200 KVA	既 設
	雨水ポンプ	2 台	立軸斜流ポンプ	100.2 m ³ /分	既 設
西無田ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	2.71 m ³ /分	既 設
端地ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	2.4 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		54.5KVA	既 設
沼山津ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	2.4 m ³ /分	既 設
下津留ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	2.28 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		50 KVA	既 設
菅原ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	0.48 m ³ /分	既 設
大渡ポンプ場	汚水ポンプ	3 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	2.48 m ³ /分	既 設
流通団地ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	1.62m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		62.5 KVA	既 設
平田ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	立軸渦巻斜流ポンプ	21.5 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		150 KVA	
	雨水ポンプ	6 台	水中モーターポンプ	1,140.0 m ³ /分	3台既設

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
南高江 ポンプ場	汚水ポンプ	3 台 (内予1)	立軸渦巻斜流ポンプ	21.65 m ³ /分	2台既設
	自家発電設備	1 台		300 KVA	既 設
花園 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型吸込スクュー付 水中汚水ポンプ	9.54 m ³ /分	既 設
花園第2 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台 (内予1)	槽外型水中汚水ポンプ	3.42 m ³ /分	既 設
小島 ポンプ場	汚水ポンプ	3 台 (内予1)	吸込スクュー付水中汚水ポンプ	3.86 m ³ /分	2台既設
	自家発電設備	1 台		65.0 KVA	既 設
内田 ポンプ場	汚水ポンプ	2台 (内予1)	水中汚水ポンプ	1.3 m ³ /分	既 設
	自家発電設備	1 台		90 KVA	既 設
春日雨水 ポンプ場	雨水ポンプ	6 台	水中モーターポンプ	540.0 m ³ /分	既 設
小山田雨水 ポンプ場	雨水ポンプ	4 台	水中モーターポンプ	540.0 m ³ /分	既 設
井芹川第8・ 10排水区 雨水ポンプ場	雨水ポンプ	3 台	立軸斜流ポンプ	300.0 m ³ /分	

(第7表)

貯留施設調書				
処理区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力 (単位：立方メートル)	摘要
中部処理区	中部浄化センター 雨水滞水池	熊本市西区 蓮台寺5丁目	10,000	
	C-2	熊本市中央区 坪井5丁目	470	
	C-3	熊本市中央区 黒髪2丁目	240	
	C-5	熊本市中央区 坪井1丁目	190	
	C-6	熊本市中央区 坪井1丁目	100	
	C-7	熊本市中央区 内坪井町	170	
	C-13	熊本市中央区 城東町	80	
	C-15	熊本市中央区 城東町	170	
	C-18	熊本市中央区 手取本町	40	
	C-20	熊本市中央区 花畑町	20	
	C-22	熊本市中央区 中唐人町	80	
	C-24	熊本市中央区 細工町	170	
	C-27	熊本市西区 春日2丁目	110	
	C-33	熊本市西区 二本木2丁目	70	
東部処理区	東部浄化センター 雨水滞水池	熊本市東区秋津町 秋田字鶴飼	5,500	
	E-1	熊本市中央区 大江4丁目	100	
	E-2	熊本市中央区 大江4丁目	50	
	E-4	熊本市新中央区 大江1丁目	20	
	E-6	熊本市中央区 水前寺1丁目	20	

貯 留 施 設 調 書

処理区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力 (単位：立方メートル)	摘要
東部処理区	E－8	熊本市中央区 水前寺1丁目	180	
	E－9	熊本市中央区 水前寺公園	50	
	E－10	熊本市中央区 湖東1丁目	50	
	E－12	熊本市東区 新生1丁目	30	
	E－14	熊本市東区 健軍4丁目	40	
	E－15	熊本市東区 健軍5丁目	90	
	E－16	熊本市東区 健軍4丁目	50	
	E－23	熊本市東区 若葉4丁目	60	
加勢川 第6排水区	加勢川 第6排水区 雨水調整池	熊本市東区 若葉6丁目	43,000	
坪井川 第3排水区	坪井川 第3排水区 雨水調整池	熊本市西区 上代10丁目	52,000	
井芹川 第8・10排水区	井芹川 第8・10排水区 地下貯留管	熊本市西区 花園1丁目	4,200	

(様式1) 施設の設置に関する方針

主要な施策 (事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関連するものを記載)	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考
	指標等		現在 (令和5年度末)	中期目標 (令和13年度末)	長期目標		
汚水処理	汚水処理人口普及率 (市全体の整備水準)		98.0%	99.4%	100.0%	「くまもと生活排水処理構想2021」に基づく生活排水処理施設の早期概成を目標とし、鋭意整備を進めている。	熊本・城南地区管渠整備事業 処理区域内人口 ÷ 行政区内人口
浸水対策	都市浸水対策達成率	(対象地区) 10,211ha 整備目標 66mm/hr	53.3%	100%	100%	過去の浸水実績より浸水被害リスクの高い地区から優先的に整備を行っている。	井芹川第8、10排水区・加勢川第5排水区・鶯川第2排水区施設整備事業
耐水化	水害発生時に機能確保率を上げる	処理場 揚水機能が確保された施設数	0% (0)	100% (3)	100% (3)	熊本市下水道耐水化計画(令和3年3月策定)に基づき、耐水化事業を進める。	東部浄化センター、城南町浄化センターの耐水化事業
		沈殿機能が確保された施設数	—	—	—		浸水範囲外
		ポンプ場 揚水機能が確保された施設数	0% (0)	100% (6)	100% (6)		江津ポンプ場、坪井ポンプ場などの耐水化事業
耐震化	災害発生時に機能確保率を上げる	下水道管路の耐震化率	43.7%	47.5%	100%	熊本市下水道総合地震対策計画(第2期)(令和3年3月策定)に基づき、耐震化事業を進める。	
		浄化センター・ポンプ場の耐震対策実施率	38.4%	41.0%	100%		改築時に土木躯体の耐震化を図る。
高度処理	高度処理の目標とする計画放流水質 (東部浄化センター(B系))	BOD	14	14	8	「有明海流域別下水道整備総合計画(H21.2)」に基づき、窒素・リン除去の高度処理を導入する。	高度処理施設(B-3系)整備事業
		T-N	30	30	6		
		T-P	3.7	3.7	1.3		
	高度処理実施率		0%	32.6%	100%		
合流式下水道の改善	緊急合流式下水道改善率		100%	100%	100%	平成25年度迄にすべての対策を完了。 (※平成28年度に事後評価実施済み)	
汚泥の再生利用	燃料又は肥料として有効利用された割合		100%	100%	100%	現在、各浄化センターより発生している汚泥は、固形燃料化及び民間委託によるコンポスト化を図っており、今後も継続してエネルギー利用・肥料利用に努める。	
その他 (処理水の有効利用)	再生水利用量 (西部浄化センターの放流水を活用)		35,600 m3/日 日最大放流量	35,600 m3/日 日最大放流量	35,600 m3/日 日最大放流量		梅洞、小島、高砂、畠口地区の農業用補給水に活用。

(様式2) 施設の機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の頻度
管渠施設	腐食のおそれの大きい箇所 ・1回/5年の頻度で点検を実施。点検で異状を確認した場合には、調査を実施。 その他 ・1回/40年の頻度で点検を実施。点検で異状を確認した場合には、調査を実施。
汚水・雨水 ポンプ施設 (ポンプ本体)	・毎年点検を実施。 ・異状の兆候がある場合、又は1回/5年程度の頻度で調査を実施。
水処理施設 (送風機)	・毎年点検を実施。 ・異状の兆候がある場合、又は1回/5年程度の頻度で調査を実施。
污泥処理施設 (污泥脱水機)	・毎年点検を実施。 ・異状の兆候がある場合、又は1回/4～8年程度の頻度で調査を実施。

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	健全度Ⅲ以上で改築必要性の判断を行う。
汚水・雨水 ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度3以下で改築必要性の判断を行う。
水処理施設 (送風機)	健全度3以下で改築必要性の判断を行う。
污泥処理施設 (污泥脱水機)	健全度3以下で改築必要性の判断を行う。

iii) 改築事業の概要（令和 7 年度～令和 13 年度）

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	なし
汚水・雨水 ポンプ施設 (ポンプ本体)	・南部浄化センター汚水ポンプ ・沼山津ポンプ場汚水ポンプ など
水処理施設 (送風機)	なし
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	・中部浄化センター汚泥脱水機 など

b) 施設の長期的な改築の需要見直し

改築の需要見直し (年あたり概ねの事業規模の試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
年当たり概ね1,400百万円	概ね50年後	土木・建築: 目標耐用年数75年で改築 機械・設備: 目標耐用年数30年で改築

(様式3) 財政計画書

単位：千円

年度	イ. 経費の部						起債元利 償還費	維持 管理費	その他	合計
	建設改良費					うち用地費				
	管渠	ポンプ場	処理場	計						
過年度	294,392,721	22,106,344	158,466,402	474,965,467	5,672,111		374,191,958	173,071,040	1,079,700	1,023,308,165
令和5年度迄	294,988,181	23,692,228	158,723,752	477,404,161	5,672,111		373,673,736	172,900,141	1,079,700	1,025,057,738
令和6年度	7,131,000	1,235,655	1,867,620	10,234,275	-		8,511,179	5,253,604	-	23,999,058
	7,789,190	1,235,655	1,867,620	10,892,465	-		9,022,566	5,361,392	-	25,276,423
令和7年度	7,722,800	2,821,539	1,692,860	12,237,199	-		8,021,358	5,080,224	-	25,338,781
	8,384,650	2,821,539	2,124,970	13,331,159	-		8,504,344	5,190,493	-	27,025,996
令和8年度	8,380,800	1,880,403	2,155,780	12,416,983	-		7,924,550	5,139,966	-	25,481,499
	9,272,110	1,880,403	2,716,930	13,869,443	-		8,407,638	5,253,939	-	27,531,020
令和9年度	6,786,800	538,183	2,474,000	9,798,983	-		7,557,993	5,119,273	-	22,476,249
	7,658,353	538,183	3,124,050	11,320,586	-		8,024,572	5,236,818	-	24,581,976
令和10年度	6,435,000	801,147	2,545,560	9,781,707	-		7,141,126	5,119,175	-	22,042,008
	7,571,438	801,147	3,908,800	12,281,385	-		7,594,190	5,240,985	-	25,116,560
令和11年度	6,465,000	793,285	2,531,160	9,789,445	-		6,792,562	5,089,147	-	21,671,154
	7,325,533	793,285	3,625,350	11,744,168	-		7,231,230	5,214,131	-	24,189,529
令和12年度	-	-	-	-	-		-	-	-	-
	1,027,076	-	1,211,680	2,238,756	-		6,870,958	5,187,408	-	14,297,122
令和13年度	-	-	-	-	-		-	-	-	-
	996,525	-	1,223,290	2,219,815	-		6,518,560	5,160,744	-	13,899,119
小計	42,921,400	8,070,212	13,266,980	64,258,592	-		45,948,768	30,801,389	-	141,008,749
令和6～13年度	50,024,875	8,070,212	19,802,690	77,897,777	-		62,174,058	41,845,910	-	181,917,745
合計	337,314,121	30,176,556	171,733,382	539,224,059	5,672,111		420,140,726	203,872,429	1,079,700	1,164,316,914
	345,013,056	31,762,440	178,526,442	555,301,938	5,672,111		435,847,794	214,746,051	1,079,700	1,206,975,483

記載要領

1. 流域関連公共下水道は「建設改良費」の欄に建設費負担金、「維持管理費」の欄に管理運営負担金を含む。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

単位：千円

年 度	口．財源の部									
	建 設 改 良 費				維持管理費及び起債元利償還費					
	国費	起 債	他会計 繰入金	受益者 負担金	その他	計	下水道 使用料	他会計 繰入金	その他	合 計
過年度	163,799,365	263,178,180	24,293,193	12,039,950	11,654,779	474,965,467	264,048,507	270,714,931	13,579,260	1,023,308,165
令和5年度迄	164,944,105	264,474,105	24,310,471	12,044,641	11,630,839	477,404,161	264,048,507	270,025,810	13,579,260	1,025,057,738
令和6年度	2,451,700	5,816,420	-	97,526	1,868,629	10,234,275	9,054,252	4,710,531	-	23,999,058
令和7年度	2,451,700	6,441,702	31,515	99,219	1,868,329	10,892,465	9,298,252	5,085,706	-	25,276,423
令和8年度	3,400,100	6,894,700	-	98,010	1,844,389	12,237,199	8,981,551	4,120,031	-	25,338,781
令和9年度	3,596,440	7,737,627	48,793	103,910	1,844,389	13,331,159	9,231,551	4,463,286	-	27,025,996
令和10年度	3,417,600	6,893,600	-	97,680	2,008,103	12,416,983	8,909,431	4,155,085	-	25,481,499
令和11年度	3,672,100	8,029,257	55,803	104,180	2,008,103	13,869,443	9,168,431	4,493,146	-	27,531,020
令和12年度	2,158,100	5,737,520	-	97,031	1,806,332	9,798,983	8,837,887	3,839,379	-	22,476,249
令和13年度	2,453,400	6,917,273	40,350	103,231	1,806,332	11,320,586	9,104,887	4,156,503	-	24,581,976
令和14年度	2,192,200	5,771,780	-	100,584	1,717,143	9,781,707	8,766,919	3,493,382	-	22,042,008
令和15年度	2,811,850	7,588,789	56,019	107,584	1,717,143	12,281,385	9,043,919	3,791,256	-	25,116,560
令和16年度	2,189,700	5,773,020	-	100,606	1,726,119	9,789,445	8,696,516	3,185,193	-	21,671,154
令和17年度	2,686,990	7,182,447	41,806	106,806	1,726,119	11,744,168	8,980,516	3,464,845	-	24,189,529
令和18年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和19年度	550,495	1,631,373	56,288	600	-	2,238,756	8,918,113	3,140,253	-	14,297,122
令和20年度	555,845	1,608,564	54,606	800	-	2,219,815	8,855,710	2,823,594	-	13,899,119
小計	15,809,400	36,887,040	-	591,437	10,970,715	64,258,592	53,246,556	23,503,601	-	141,008,749
令和6～13年度	18,778,820	47,137,032	385,180	626,330	10,970,415	77,897,777	72,601,379	31,418,589	-	181,917,745
合計	179,608,765	300,065,220	24,293,193	12,631,387	22,625,494	539,224,059	317,295,063	294,218,532	13,579,260	1,164,316,914
	183,722,925	311,611,137	24,695,651	12,670,971	22,601,254	555,301,938	336,649,886	301,444,399	13,579,260	1,206,975,483
接続率 97.6% (R5年度末) ⇒ 98.2% (R13年度：最終年度)										
講じる対策：下水道整備区域内の未接続者に対して、個別訪問指導及び助成制度の活用等による普及勧奨を進め、未接続の解消に努める。										
有収率 83.7% (R5年度末) ⇒ 88.6% (R13年度：最終年度)										
講じる対策：不明水対策を行うことにより有収率の向上を図る。										
その他の講じる対策										
下水道使用料関連事項										

記載要領

1. 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設費負担金を含んで記載する。
2. 「維持管理費及び起債元利償還費」の「その他」の欄には、都道府県補助金、積立金取り崩し額等を記載する。なお、流域下水道は管理運営費負担金を含んで記載する。
3. 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、国立社会保険・人口問題研究所等による人口・世帯数の見通し、企業立地の見通し等を踏まえた上で算定すること。
4. 「下水道使用料関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン（平成26年6月、国土交通省・（公社）日本下水道協会）」等も必要に応じて参照すること。
5. 「下水道使用料関連事項」の「その他の講じる対策」欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取組について記載する。